



双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 令和7年5月23日号

学校教育目標 「自ら学び、未来を創造できる生徒の育成」～楽しくなければ学校ではない～

かなり蒸し暑くなりました。30°Cを超える地域もちらほらと出てきたようです。梅雨入りもそろそろかもしれませんが、季節の変わり目は体調を崩しやすいです。体調管理をしっかりていきましょう。

さて、1学期が始まって2ヶ月が過ぎようとしています。6月に入るといよいよ第1回定期テストがやってきます。1年生は、中学校での初めての定期テスト。小学校とはかなり違うので、最初は戸惑うところもあるかもしれません。三日間でたくさんのテストを行います。日頃から予習復習をしておけば、そんなに焦ることはないのですが、まったくやっていないとなると、後悔することになるでしょう。兄姉のいる人は、定期テストがどんなものかよく聞いておくとよいかもしれません。今からでも遅くはありません。テストに向けて準備をしましょう。3年生はテストが終わるといよいよ修学旅行となります。ここでも体調管理をしっかりして、当日を迎えましょう。

➤ 認知症についての講話および憲法週間講話



5月1日、京都市花園地域包括支援センターの方々に来校していただき、認知症についてお話をいただきました。高齢化社会の今、校区内にも多くの高齢者の方々がお住まいです。認知症について知ることで、困りを抱えている方に出会ったときには、近くの大人などに相談することが大切ですね。

後半は、私の方から憲法週間ということで、特に「基本的人権の尊重」について話しました。本校だけでなく、全国的にSNSのトラブルが多発しています。すべて学校外で起こったことなので、学校で調べることはできません。例えば、

LINEで悪口を言ったり、仲間外れにしたり等々。顔の見えない状況で、一人の人を攻撃すること。こんなことをされたらどう思いますか？やられた人のことを考えたことがあるでしょうか。スマホを持っている、使っている人は、今一度、保護者の方と使い方を考えて欲しいですね。

➤ 7組farm

7組では、以前から畑を作り野菜などを育てていました。校舎の工事に伴って、2か所あった畑が姿を消してしまいました。工事関係者の方々とも相談しながら、どこの場所が良いか色々と検討をしたところ、人工芝に新たに設置された池を畑とすることにしました。池の設置をしたもの、排水機能等が何もなく、ただの溜め池になってしまい、悪臭やボウフラがわいている状況でした。そこで工事関係者の方が、畑として使えるように排水工事や砂利などを入れていただきました。あとは7組で土を入れたりしながら立派な畑へと変身しました。収穫できるまで、全校生徒で見守っていきましょう。



➤ 保護者のみなさまへ

GWも過ぎて、生徒たちは新しい学校や新しいクラスに少しは慣れてきた時期かと思います。5月病ということをよく聞きますが、ご家庭での様子はいかがでしょうか。学校では普段と変わらず元気に過ごしているように見えますが、疲れが徐々に溜まっているかもしれません。いつもと様子が違う場合は、疲れもありますが、何かに悩んでいるというのも、中学生にはよくあるものです。ご家庭で何かお気づきのことなどがあれば、声をかけてあげてください。中学生になるとなかなか話さないかもしれません。そのような時は遠慮なく担任へご連絡願います。いよいよ暑い日々が続くようになります。保護者のみなさまも体調管理にはお気を付けください。